



令和3年7月  
旗川幼稚園

例年になく雨の日が続いた梅雨が明け、夏本番を迎えるました。  
いよいよ明日から長い夏休みの始まりです。

4月からの3か月間で大きく成長した子どもたちの1学期を振り返ってみると…

**ひよこぐみ** お友だちがいる楽しさ、先生といふ安心感を実感しながら過ごしてきました。「自分でできる」と頑張りながらも、まだまだ甘えたいひよこぐみさん。担任をはじめ全ての先生や園の皆にかわいがられながら自分を出して園生活を楽しむことができました。



**はとぐみ** 初めてのお友だちや先生と楽しく一緒に過ごしながら、園生活のリズムや集団生活のルールを学びました。同年齢の子どもたちとのかかわりの中で思いが伝わらないことや我慢することの必要性を感じ、相手の存在を意識しながらクラスの友だちと一緒に遊ぶ楽しさを味わうことができました。

**ももぐみ** 友だちとの遊びや園生活の中で、自分の思いを自分の言葉で伝えることの大切さを学び実践してきた事で、聞く力も身に付いてきました。また、製作活動が大好きなももぐみさんは、イメージを形にする事が得意で個性あふれる作品を毎日のように作っては、見せに来てくれました。先生からの伝言を伝えに来たり、リトミックで表現する楽しさを味わったり、たくさんの事を経験した1学期でした。



**つきぐみ** 年長児としての自覚をもつて年下の子とかわり、優しく接することができました。園生活を自ら楽しみ、積極的に物事にかかわったり、主体的に遊びを展開させたりする姿も見られました。生き物の世話や野菜の収穫などを通して物事をじっくり見る観察力や責任感も身に付いてきたように感じました。

わずか3か月間ですが子どもたちの成長を感じることができたことをとても嬉しく思います。家庭や園での大人とのかかわりや子ども同士のかかわりを通して、自分を認めてもらえることの喜び、自己発揮できる場がある安心感を感じながら子どもたちは日々成長しています。できないことばかりが目についてしまがちですが、普段何気なくできていることを言葉にして子どもたちに伝えていくことで、頑張っている自分を見ていてくれることを実感し行動できるようになっていきます。「いつもお手伝いをありがとうございます」「あいさつが大きな声で言えたね」「お母さんは嬉しかったよ」など、どんなことでも良いです。できていることをほめることで、自己肯定感が高まっていきますので、この夏休みは叱るよりもほめることをしてみませんか。ただし、危険なことや悪いことをしたときは本気で叱ってください。大人の都合で「昨日は叱られなかったのに今日は叱られた」ということがないようにしましょう。

## 19日 花火教室(つき・ももぐみ)

消防士さんから、花火の持ち方や注意事項を教えていただき実際に手持ち花火を1本持って体験しました。火を怖がることなく約束を守って安全に行うことができました。お祭りのおみやげでたくさん持て帰りましたので、ご家族で楽しんでくださいね。



## おまつり 16日(金)

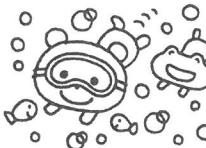
ホームページでもお伝えしましたが、お子さんはご家庭でどのようにお話をしましたか？

ももぐみはさかななり、ジュース屋さん、わなげ、お菓子すくいのお店を、また、つきぐみはお化け屋敷と射的でみんなを楽しませてくれました。ももぐみ・つきぐみは自分たちも楽しみながら、お客様を楽しませることも考え進めてきたようです。一方、楽しませてもらう側のはとぐみはお昼ごはんのやきそばとかき氷の看板作りのお手伝いをしました。ひよこぐみさんは、期待を十分膨らませ、準備をしている各クラスを見に行き雰囲気を感じ取っていました。

話し合いの様子や当日までの過程は9月のクラスだよりでお知らせできると思いますので、お楽しみに。

## スライム・小麦粉粘土・新聞紙

梅雨の長雨で外遊びができない子どもたちの楽しみといえば素材遊びです。ホームページでその都度お伝えしてきましたが、心も体も開放してくれるこれらの遊びは、子どもたちに「触っているだけで気持ちがいい」と感じさせるとともに形が変わるおもしろさや不思議さも体験させてくれます。特にスライムは伸ばしたり、ちぎったりしながら冷たさも感じられ、その時々に感じたことを言葉で表現するには絶好の素材です。感じ方はそれぞれ自由ですので正解はありません。その思いを受け止め思いと言葉を結びつけられるよう援助していきます。素材遊びを通して「豊かな感性と表現」や言葉の獲得に繋がっています。



## 楽しい夏休みを

コロナ禍ではありますが、夏休み中ご家族で出かけることが多いと思います。公園などの遊び場では大人が一緒に遊ぶか、見守ることが大切です。私たち保育者が普段心掛けていることは固定遊具(ブランコや滑り台など)から「目が届く位置」、「声が届く位置」、「手が届く位置」にいることです。ご家庭でビニールプールを使用する場合も同様です。わずか10センチの水でも溺れることがあるといわれています。大人が注意することで防げる事故もありますので、安全に注意して楽しい夏休みをお過ごしください。

さらに今年も新型コロナウイルスに感染しないよう、また、感染させないように注意を払う必要があります。基本的な予防策をしっかり行き、9月に元気に再会したいですね。

最後に、どこへ行ったかではなく、誰とどのような経験をしたかが重要です。親子で一緒に過ごすこと、同じ景色を見て感動し共感することが子どもにとって1番楽しく、嬉しいことです。今の年齢にしかできないことを楽しんでくださいね。

**始業式は9月1日(水)です。この日は給食を食べて1時降園となります。水筒もお忘れなく。**

もしも新型コロナウイルスに感染してしまったら…

夏休み中でも幼稚園に報告をお願いします。接触者の有無や発症時期の把握等、集団生活に支障がないようにする必要があります。(個人名は出しませんが佐野市に連絡します)  
ご理解ご協力をお願いいたします。